

今月のことば

「初めに、神が天と地を創造した。」

2013年 4月



聖書

創世記1章1節

この世界的设计者をご存じですか？

4月。木々は一斉に芽吹き、柔らかい緑が野山を包みます。家々の庭先の花々は競うように咲き誇り、街路樹も街並みを彩り始めます。美しい季節になりました。

息をのむような青く美しい星、地球。宇宙から見た美しさに驚かされるだけでなく、地球の営みである自然界の美しさにも驚かされます。いのちを生み出し育むいのちの力と輝き。いのちを支え合う調和と秩序。観る者を感嘆させて止まない色彩と造形。その美しい自然の中に私たちは生きています。いや、生かされています。

「今月のことば」は分厚い聖書の冒頭の一節です。この短い一節は、私たちを取り巻くこの美しい自然が、神の意図と御力によって創造されたこと、自然界だけでなく、私たち人間も神によって造られたことを告げています。神がご計画をもってお造りになったゆえに、私たちには生きる目的も意味もあります。もし、すべてが偶然の産物なら、そこには目的はありません。求めても見出すことはないでしょう。いや、求めることすらないでしょう。たまたま生れて来た者として無意味に生きるしかないのです。しかし、実際は誰も意味を求め、目的を求めて生きているのです。

人は言います。「神などいない」「神などいない」「神が天地万物を造ったなど」と言う考えは古代人の世界観でしかない」と。しかし、そう言うことによって、人は自分自身の拠って立つ不動の礎をけり捨て、出口のない迷路に身を投じ、^{かぎめ}要を失った扇のように、すべてがバラバラでまとまりのない人生を生きることになるのです。

造り主の神はあなたの帰りを待っておられます。

みらい平キリスト教会はあなたのおいでを

心からお待ちしています。